

# 辻堂地区福祉だより



第76号

◆ 辻堂地区 ◆  
 面積 4.377km<sup>2</sup>  
 人口総数 44,369人  
 世帯数 19,538世帯  
 2023年12月1日現在

発行/辻堂地区社会福祉協議会 編集/広報部会 事務局/辻堂市民センター Tel.34-8661

## 辻堂地区社会福祉協議会70周年イベント

# 地引網と宝探し



東日本大震災、悪天候、新型コロナウイルスに妨げられていましたが、9月2日(土)に待望の「親と子のふれあい事業」である「地引網と宝探し」を辻堂西海岸で開催する事が出来ました。開催前日は、強風により開催規模の縮小も考えられましたが、当日は好天に恵まれ82世帯274人の方々に楽しんでいただきました。

地引網はひと網に1時間かかりますがふた網(2回)行い、参加して頂いた方々は裸足になり、膝まで海に入りながら気持ちよさそうに網を引いていました。ふた網とも稀にみる大漁(小鰻等)に親子で驚きと

喜びの声があがりました。獲れた魚は参加していただいた皆さんにお土産としてお持ち帰りいただきました。

宝探しは、網が引けるようになるまでの合間に1レース10名前後で複数回行い、112名の子どもたちに参加して頂き、「美味しい宝物」を探しあててもらいました。レースは砂に隠したカード(数字1~10)を書いたカード)を探し当て、記載された数字のお菓子をもらえるというもの。

来年も「親と子のふれあい事業」を行いたいと考えております。皆様のご参加をおまちしております。



辻堂地区社会福祉協議会  
 会長 関口 望

## 辻堂地区社会福祉協議会会長挨拶

新しい年を迎えました。世界では、物価高、異常気象、戦争が続いていて、コロナ感染も完全に収束していません。政局も不安定のうえ、国家予算で防衛費、大阪万博費が莫大に増える見込みです。福祉の充実を目指す私たちにとっては、福祉施設や介護費用が足りなくなることが憂慮されます。誰でもいつまでも安心して住める世の中にしていきたいものです。令和6年も住みたい街、住んでよかった街、辻堂にしていきたいです。

# 敬老会



9月27日(水)、28日(木)2日間にわたり敬老会が開かれました。昨年同様、辻堂市民センター2階の体育室での開催に辻堂地区83歳以上360名余りが参加されました。新型コロナウイルス感染症が5類になった事もあるのでしょうか、昨年より60名以上多くの方がいらっしゃいました。

一部式典では藤沢市長や来賓の挨拶、祝電の披露。88歳以上の参加者代表の方への祝い品贈呈がありました。

二部の演芸では、フラダンスサークル「ハイビスカス」27(水)・「ナニマウ」28(木)の踊りとハーモニカサークル「ブルーウェーブ湘南」の方々の演奏がありました。メンバーの中には参加者の席からステージの方に出て行かれた方もいました。フラダンス、ハーモニカ共に昔懐かしい曲目ばかりで、

参加者の皆さんも一緒に口ずさんでいました。

83歳以上の敬老会ご招待対象の方全員が参加された訳ではありませんが、参加された方々は楽しい時間を過ごして下さった事と思います。これからもお体に気を付けてお元気にお過ごしください。またお会いできることを楽しみにしています。



辻堂  
社会福祉  
の  
主な取



## 募金御礼(報告)

●日赤募金 1,610,560円

●共同募金(赤い羽根) 1,757,011円

●共同募金(年末たすけあい) 997,081円

※12月22日時点

## 御寄付御礼

・藤沢市社会福祉協議会様

・御菓子処 丸寿様

・櫻井 清師様

## 祝 百歳

大正・昭和・平成・令和にわたる  
ご活躍に心から敬意を表し、  
お祝い申し上げます。

杉 貞次様  
大正12年8月22日生

千葉 總子様  
大正12年10月31日生

木室 幸恵様  
大正12年11月2日生

澤井 良子様  
大正12年12月15日生

(2023年7月から12月までに  
百歳になられた方)



# 福祉バス旅行

福祉バス旅行は、障がいのある方々に年1回小旅行を企画している事業で、今年度は8月22日(火)に箱根彫刻の森美術館見学と海賊船での芦ノ湖めぐりを実施しました。参加者20名(付添含む)はお天気にも恵まれ(暑すぎた感はありませんでしたが)、暑さにもめげずに広い庭内にある作品を見学されていました。昼食はビュッフェ形式で、好物を好きなだけ食べて、皆様笑顔で一杯でした。

海賊船に移動した後は、涼しい船内で箱根の景色を堪能し、下船後には各々お土産店巡りをして帰路につきました。解散時には「楽しかった」とのお言葉を頂きました。改めて、長く続けていきたい社会福祉事業の一つです。



地区  
協議会  
り組み

# 福祉バザー

10月21日(土)、今年度より体育室に会場を移し福祉バザーを実施しました。沢山の品物をご寄付頂き本当にありがとうございます。入場制限、整理券配布でのご来場にもご協力頂き、朝早くから沢山の方達が連れ立って、賑やかに買い物を楽しまれていらっしゃいました。当日の売り上げ金は福祉に関する様々な事業に役立たせて頂きます。皆様のご協力とご厚意に感謝申し上げます。今後共、どうぞ宜しくお願い致します。



お知らせ  
令和5年度行事報告

### ●世代間交流

7月31日 認知症サポーター養成講座

8月18日 車いす体験

8月28日 盲導犬の役割を理解する

9月9日 高齢者疑似体験

### ●福祉バス旅行

日程..8月22日(火)

障がいのある方とその付き添いの方1人を対象とした日帰りバス旅行です。  
行き先..箱根彫刻の森美術館  
箱根芦ノ湖海賊船

参加者..12組20人

### ●地引網

日程..9月2日(土)

親と子のふれあい事業として、十数年ぶりの開催となりました。

場所..辻堂西海岸(五郎引網)  
参加者..82組274人

### ●敬老会

日程..9月27日(水)・28日(木)

参加者..363人

### ●おたのしみ昼食会

日程..10月2日(月)・11月13日(月)・

12月11日(月)・1月22日(月)

(今後実施予定)2月26日(月)

3月11日(月)

対象..75歳以上のひとり暮らしの高齢者

### ●福祉バザー

日程..10月21日(土)・28日(土)・29日(日)

※10月28日(土)・29日(日)は、公民館まわりと同時開催

収益金..441,655円

### ●辻堂地区総合防災訓練に協力

日程..11月26日(日)(辻堂小学校)

高齢者疑似体験訓練・車いす操作訓練を実施

# 世代間交流事業

「私たちにもできる支えあいのまちづくり!」として、子どもたちが参加する世代間交流事業を実施し、参加してくれた子どもたちから感想をいただきました。

## たくさんの体験

私は7月から9月まで5回もたくさんの体験をしました。始めににんちしょうの人のげきを見て、日常で助けることが出来ることとかをさいげんしてくれて、いい例と悪い例をやってくれて、とても分かりやすかったし面白かったです。にんちしょうの人たちの気持ちもわかってよかったです。車いす体験ではおす時は、あいての気持ちを考えてそっとおしてあげました。乗る時は、いろいろバリアがあってこわかったです。この体験では町にバリアがたくさんあって周りの人たちも助けてあげないといけないことがわかりました。

もうどうけんでは目が見えない人のために先に歩いたりして助けていて私たちにも助けが必要で、案内とかしたらうれしいのがわかりました。もうどうけんの家での生活も教えてくれて、楽しかったです。

高齢者体験ではとにかく重くて聞こえづらくて見えないことがわかりました。

私にも助けることができるとうわかりました。

松田 夏音

## 車いす体験

たくさんの体験をしていちばん楽しかったのは「車いすを体験したとき」です。車いすをおしたとき、しん号をわたる前は下り坂で、しん号をわたり終わったときは上り坂でした。車いすにのったときには、ペアの人がやさしく声をかけてくれて、うれしかったです。だんさのときには、わざわざ言ってくれたので少しふあんだった心がぽかぽかした心になりました。でもだんさが終わった後、わたしはびっくりしました。つなみがきたときようにそうこがありました。そのそうこについてくわしくおしえてくれてうれしかったです。

なかだ れな



**「交流サロン」**  
**「ふれあいルーム」**  
 いこの場として、辻堂地区にお住いの方はどなたでもお立ち寄りいただけます。  
 ◆日 時…「交流サロン」毎週火曜日(第5、祝日休み) 13時～16時30分  
 「ふれあいルーム」毎週水曜日(祝日休み) 10時～14時(第2…10時～12時)  
 ◆新しい活動場所…辻堂市民の家(辻堂元町4-15-3)  
 ◆問い合わせ先…辻堂地区ボランティアセンター  
 ☎0466154195028  
 (毎週月・水・金曜日の9:30～12:00)

**「かけはし」**  
 不登校等に関する悩みについて気軽に語り合える場  
 ◆日 時…第2・4金曜日 10～12時  
 ◆新しい活動場所…辻堂市民センター 2階和室  
 (辻堂西海岸2-1-17)  
 ◆対 象…辻堂地区にお住まいで不登校等の子どもを持つご家族の方  
 ◆参加費…無料  
 ◆問い合わせ先…辻堂市民センター ☎046613418661  
 f-tsujico@city.fujisawa.lg.jp



**あ と が き**  
 「一年の計は元旦にあり」という広く知られていることわざがあります。一年の計画は元旦(あるいは正月)のうちに立てるべきであるようです。とはいっても、なかなか一年の計画を立てるのは大変な事です。しかし、お互いにこの年頭にあって今年の計画なり目標を立てて、充実した一年を送るように心がけたいものです。  
 (1・0)

**2024年1月に移転しました!**